

令和元年度農業農村シンポジウムにおいて 第十二回 茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰式が行われ 「延方・水の郷を育てる会」が表彰されました

農業・農村は、県土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの「多面的機能」を有しています。この「多面的機能」の維持・発揮を支える地域の共同活動に対して交付金を交付する「多面的機能支払交付金」という制度があります。

この交付金を活用して地域の多面的機能の維持・増進に取り組む県内の優良な活動組織を表彰する第十二回 茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰の表彰式が、令和2年2月6日（木）に、「令和元年度農業農村シンポジウム」のプログラムの一環として執り行われました。

管内では、多面的機能支払交付金部門において、潮来市の**延方・水の郷を育てる会**が**茨城県土地改良事業団体連合会会長賞**を受賞されました。



↑ 表彰状授与の様子

(左)葉梨 茨城県土地改良事業団体連合会会長

(右)中野 延方・水の郷を育てる会会長



↑ 受賞者全員での記念撮影

延方・水の郷を育てる会は、平成27年度から活動を開始し、地域の様々な団体と連携しながら、「アガパンサス」や「ハゲイトウ」などの植栽活動を精力的に行うことで、一年中綺麗な花を楽しめるよう四季折々の花を咲かせています。

この植栽活動により、地域全体に植栽活動の輪が広がったり、ゴミのポイ捨てがなくなったりと、様々な嬉しい効果があったそうです。

茨城県土地改良事業団体連合会長賞

のぶかた みず まと そだ かい
延方・水の郷を育てる会（潮来市）

アガパンサスがつなぐ地域の和

1 活動組織の概要

取組開始年度	平成27年度
組織構成	6集落、農業者187名、非農業者54名、自治会、土地改良区ほか
支払区分	農地維持支払、資源向上支払（共同活動、長寿命化）
対象農用地	50.80ha（全水田）
対象施設	開水路11.9km、A177ラウ11.5km、農道6.5km
交付金額（H30）	4,372千円




施設点検 水路の草刈り

2 主な活動内容

準備点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> ・施設点検、機能診断（6月） ・遊休農地発生状況調査（5月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度活動計画の策定（6月） ・農業者、地域住民などによる検討会の開催（8月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地発生防止の保全活動（7月、11月） ・水路、路肩、法面の草刈り（4月、11月） ・水路の泥上げ（11月） ・用水施設の機能診断保守（6月） ・景観形成のための植栽（5月、6月） ・水質調査（6月）

3 地域の状況と取り組みへのきっかけ

- ・地域は、潮来市の南部に位置した平坦な田園地帯です。
- ・以前から地域の環境美化活動を実施していた女性団体も選択し、今後も活動を継続するために、平成27年度に組織を設立し、活動を開始しました。

4 特徴的な取組

- ・延方西区から道の駅いたこに向かう農道の路側帯に四季折々の花（菜の花、アガパンサス、スイセンなど）を植栽しています。
- ・地域の環境美化に30年以上取り組む女性団体「延方生活学校」のメンバーも参加しています。
- ・毎年広報紙を発行して、活動への理解や協力を呼びかけています。




遊休農地発生防止のための保全管理 広報紙の発行




アガパンサスの植栽 30年以上活動している「延方生活学校」

5 取組の成果・効果

- ・地域の環境美化に関する意識が向上し、ポイ捨て禁止の看板では改善しなかったタバコやゴミのポイ捨てが激減しました。
- ・地域住民や道の駅等への観光客からの好評を得るとともに、茨城新聞やFMかしまなどからの取材を受けるなどの反響があります。

↑ 第十二回 茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰の事例集のうち
「延方・水の郷を育てる会」の紹介ページ

※多面的機能支払交付金の制度概要については、鹿行農林事務所土地改良部門ホームページ内の以下のページをご覧ください。

「多面的機能支払(旧農地・水保全管理支払交付金)って何？」

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rokkonourin/tochi/tochikai/h25/tamenteki.html>